

令和5年度中信地区CPD研修会 報告

『研削・耐火材を中心としたセラミックス製品及び関連技術の紹介、及び工場見学』

1. 日時:令和5年12月16日(土) 13:30~16:00
2. 場所:(株)レゾナック塩尻事業所
3. 参加者:計30名(会員21名、協賛団体5名、一般4名)・・・講師は別
4. 内容:

(1)講演 (株)レゾナック・セラミックス塩尻工場 第一製造課長 平澤 晋哉 氏

電融研削材製品の製造に携わってきた経験から、製品の特長や性質、製造工程並びに品質管理方法などについて、講演をいただいた。

この工場の製品は、セラミックスの「硬い」特性を生かした研削砥石や研磨布紙、あるいは「熱に強い」特性を生かした耐熱・耐火材などに利用されており、自動車産業を始め、非常に幅広い分野で産業の礎となっている。

(2)工場見学

塩尻工場における製造工程を見学させていただくとともに、工程の一つである「玉上げ」の作業を目前で行っていただいた。

(3)質疑応答

主に品質管理や生産計画に関わる質疑が行われるなど、様々な産業分野・社会活動を支えているセラミックス技術について、参加者の関心の高さを伺うことができた。

5. 感想

「玉上げ」作業の瞬間、参加者はご来光を見るような眼差しで、光り輝く電融セラミックスを眺める姿が印象的だった。

また、工場見学にあわせて製造工程の一部を準備していただくなど、研修会を快く受け入れていただいた(株)レゾナック・セラミックス塩尻工場に感謝申し上げたい。



①研修会全景



②平澤氏 講演



③工場見学

以上